

2022-23年度 第51回ロータリー研究会

ジェニファー・ジョーンズ RI 会長とイアン・ライズリー TRF 管理委員長を迎え、第 51 回ロータリー研究会および付随行事が、佐藤芳郎 RI 理事の招集により 11 月 19 日～22 日に兵庫県神戸市で開催されました。



佐藤理事の「今、ロータリーは変わろうとしています」という言葉通り、分科会、インクルージョン・ビュッフェ、発表スタイルにも新しい試みを感じられ、参加者からは多くの笑顔がみられたほか、フォトコンテストを通じて、各地のポリオ根絶の取り組みも知ることができました。ロータリーアクターからは多くの前向きな提案があり、ジェニファー ジョーンズ会長の “In order to live in the kind of society you want, you have to help build it. (自分たちが望む社会に住むためには、自分もその社会作りにも貢献しなくてはならない)” という思いが、参加者にしっかりと伝わった研究会でした。

ロータリー財団地域セミナー

19 日(土)、RRFC 主催で財団地域セミナーが開催され、服部良男 RRFC は「財団の寄付目標達成を継続していくには、大口寄付、あるいは、恒久基金の推進が重要であります。また、PHS(ポール・ハリス・ソサエティ)の推進も重要な戦略になります。」と呼びかけました。イアン・ライズリー管理委員長は「自撮りしていい?」と参加者と写真を撮ると、地域リーダーを中心にチームとなって力を合わせれば何でもできることを伝え、「ロータリー財団こそロータリーの歯車の歯であり、最優先に選ぶ慈善団体であることを管理委員長として強調したい」と協力を呼びかけました。



セミナーでは、各プログラムからの報告のほか、ウクライナ支援やパキスタンでの水プロジェクトの報告、元グローバル補助金奨学生の大類隼人さんが行っている貧困と医療の取り組み、認証の重要性や、財団の認知度向上に向けた取り組みのパネルディスカッションも行われ、充実したセミナーとなりました。

[My ROTARY RIレポート](#) [寄付送金明細書](#) [寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2022年12月19日現在	
アメリカ	\$	34,048,175
韓国	\$	11,584,467
日本	\$	7,073,429

2022-23年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:1億ドル(2025年までに2億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,500万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億3,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり 150 ドル
- ・年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
- ・ポール・ハリス・ソサエティの推進
- ・ポリオプラス:一人当たり 30 ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1 万ドル以上のご寄付 100 件、AKS10 名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野への DDF 寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数	244
AKS会員数	58
PHS会員数	1307

メジャードナー顕彰午餐会／アーチ・クラフ・ソサエティ(AKS)入会式



20日(日)、神戸ポートピアホテル「大輪田」において、ジェニファー・ジョーンズ会長やパートナーのニック・クラヤシッチ氏の参加のもと、華やかに、午餐会および AKS 入会式が恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA)の主催で開催され、日本中から約 220 名のメジャードナーが一同に会しました。

会場ではイアン・ライズリー管理委員長ご夫妻、三木明 TRF 管理委員ご夫妻を囲んで記念写真の撮影の他、メジャードナーの顕彰や 2 組の AKS 新入会員へ認証状が贈呈されました。



＜AKS 新入会員＞

鈴木 一作様・多鶴子様 ご夫妻
石川 良興様・佳世子様 ご夫妻

リソース

＜My ROTARY＞

- [Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
- [「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
- [ブランドリソースセンター](#)
- [ロータリーの日本語フェイスブック](#)
- [ロータリーボイス](#)
- [組織規定](#)
- [管理委員会の決定](#)
- [ロータリーのプライバシーの方針](#)

＜資料＞

- [財務報告](#)
- [年次報告\(オンライン版\)](#)
- [ロータリー財団概要資料](#)
- [ロータリー財団参照ガイド](#)

＜各種レポート＞

[My ROTARY](#) にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クラフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

ポリオプラス



【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2022年 1月1日～ 12月20日	2021	2020	2019
常在国	パキスタン	20	1	84	147
	アフガニスタン	2	4	56	29
非常 常在国	モザンビーク	8	0	0	0
	マラウイ	0	1	0	0
世界合計		30	6	140	176

【表彰】

- ロータリー財団功勞表彰状 推薦期間:11月～12月
- ロータリー財団特別功勞賞 推薦期間:1月～2月

詳細、推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)より
お願いいたします。

お知らせ

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

【ワインボトルを砂に変える】

地球の地殻の中で、酸素の次に多く存在するのがケイ素です。ケイ素1に対して酸素2を加える(自然に発生するプロセス)と、ほとんどの岩石や砂の主成分である二酸化ケイ素ができます。それを約1700度まで熱すると液体になり、冷えるとガラスになります。

ガラスは自然界に存在する物質からできるものですが、瓶に加工されると、環境にはあまり良い影響を与えません。米国では毎年、約800万トンのガラスが捨てられており、埋立地の大部分を占め、長い年月留まることとなります。環境保護庁の報告によると、アメリカ人が購入したガラスのうち、リサイクルされるのはわずか3分の1程度です。

そこで、シェラン・ロータリークラブ(ワシントン州)は、廃棄物から取り出した使用済みガラスを砂に戻し、ガーデニングや造園、遊び場、生物学的浄水器プロジェクトに利用するためのプロジェクト(911 Glass Rescue Project)を立ち上げました。記事の続きは[こちら](#)

【環境月間】

「環境」が新たにロータリーの重点分野に加わったことにより、4月は「環境月間」となりました。「母子の健康月間」は、7月となります。

参考 My ROTARY 「[年間予定表](#)」

【国境を越えた経験を：ロータリーを通じた国際親善】

私たちが親しんでいる「国際ロータリー」という名称は、創設期からの名称だったわけではありません。

シカゴで初のロータリークラブが創設されてから5年後の1910年、当時の既存のクラブ(すべてが米国)が結束し、「全米ロータリークラブ連合会」を発足させました。

1912年8月には、ロータリーは大西洋を越え、ロンドン・ロータリークラブが設立されました。この年の4月にカナダ・マニトバ州にウィニペグ・ロータリークラブが設立されたことでロータリーは国境を越えていましたが、ロンドン・ロータリークラブの設立は北米大陸以外での設立となったため、これが国際的組織としての第一歩となりました。記事の続きは[こちら](#)

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

[PHS オンライン入会手続き\(ppt\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関する
プレゼンテーション

• [パワーポイント](#)

• [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例：DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての情報は[こちら](#)

【国際大会 寄付者行事】

オーストラリアのメルボルンにおいて、2023年5月27日～31日ロータリー国際大会が開催されます。ロータリー財団は、寄付者の皆さまの寛大なご支援を称えるため、[さまざまな行事](#)を開催し、特典を設けています。

招待制のイベントは、国際大会のご登録状況に従って招待メールが配信されます。



■ ロータリー財団ユニティ・ボール晩餐会(招待制)

開催日時:2023年5月30日(火) 午後7時よりカクテル

登録料:お一人様175米ドル

会場:ビクトリア国立美術館

- 1905年2月23日に初のロータリークラブの例会が行われたシカゴのビルの名前にちなんだこの晩餐会は、財団の慈善活動においてリーダーシップを発揮し、寛大な支援をしてくださった方々を称えるための行事です。アーチ・克蘭フ・ソサエティとレガシー・ソサエティの会員にご出席いただけます。[詳細・ご登録はこちら](#)

■ 「変化を生むためのイマジン」晩餐会(招待制)

開催日時:2023年5月30日(火) 午後7時よりカクテル

登録料:お一人様125米ドル

会場:Crown Towers

- この晩餐会は、熱心な支援者の方々への感謝を示す行事です。すでにレベル4のメジャードナー、レベル5と6の遺贈友の会会員になられている方や、2022-23年度中に新たにメジャードナーや遺贈友の会会員になられた方、メジャードナーや遺贈友の会でレベルアップされた寄付者にご参加いただけます。[詳細・ご登録はこちら](#)

■ アーチ・克蘭フ・ソサエティ大会前式典(先着順)

開催日時:2023年5月27日(土) 9:00と13:00 開場未定

登録料:無料

- 入会者/レベルアップ者からのストーリーを聞き、ロータリーリーダーと共にその寛大な寄付を称えましょう。アーチ・克蘭フ・ソサエティとレガシー・ソサエティの会員にご出席いただけます。[詳細・ご登録はこちら](#)

■ ロータリー財団ドナーサミット(先着順)

開催日時:2023年5月29日(月) 15:00 開場未定

登録料:無料

- ロータリー財団ドナーサミットでは、ロータリーのプログラムを通じて寄付者がもたらすインパクトについてのストーリーを聞くことができます。アーチ・克蘭フ・ソサエティ式典、ロータリーリーダーからの基調講演、エンターテイメントが行われます。アーチ・克蘭フ・ソサエティ会員、レガシー・ソサエティ会員、メジャードナー、遺贈友の会会員、ポール・ハリス・ソサエティ会員の方々にご出席いただけます。[詳細・登録はこちら](#)

※ 寄付者の特典 アーチ・克蘭フ・ソサエティ・ラウンジ

開催日時:5月27日(土)～31日(水)(メルボルン国際会議場)

- アーチ・克蘭フ・ソサエティ会員の方々は、専用のラウンジでくつろぎ、ほかのソサエティ会員やロータリーシニアリーダーとの交流をお楽しみいただけます。お飲み物もご用意しています。入場には大会バッジが必要です。

また、アーチ・克蘭フ・ソサエティ会員、レガシー・ソサエティ会員、レベル4のメジャードナー、レベル5と6の遺贈友の会員の皆さまには、登録の専用列や本会議での予約席の特典をご利用いただけます。

※オンライン登録を現在受け付けております。寄付者のための行事は招待制となっており、登録は先着順となりますのであらかじめご了承ください。

【ウクライナ危機へのロータリーの対応】

2022年3月3日から4月30日までにロータリー災害救援基金に寄せられたすべてのご寄付は、ウクライナ難民またはこの戦争の被災者支援が行われている地域への人道的救援活動に優先して活用されました。

世界中の方々からの温かいご支援のおかげで、ロータリーに1,500万ドル以上の寄付が募られました。この資金は、ウクライナでの戦争の影響を受けた人びとに必要なサポートを提供する400件以上の補助金に活用されました。

ウクライナ難民またはこの戦争の被災者支援のための、ロータリー災害救援補助金の申請期限は、2022年12月31日でしたが、基金に寄せられた寄付が使い果たされたため受付は終了いたしました。支援活動には、地区補助金やグローバル補助金を引き続きご利用いただけます。



[ウクライナ危機へのロータリーの対応](#)
[ロータリーによる対応:ウクライナ支援](#)

【ウクライナから届いた日本への感謝のメッセージ 日本のロータリーが仮設住宅設置プロジェクトを支援】

寄稿者:新井和雄さん(下館ロータリークラブ会員、国際ロータリー第2820地区パストガバナー)

ウクライナからのSOSに日本のロータリーが応える

ウクライナ第2232地区は、2021年9月に第2820地区(茨城)がホストを務めた「[地球環境保全グローバルプロジェクト](#)」に参加し、ウクライナ各地で海岸や河川、湖沼、各地の公園の清掃を行ってくれました。その縁もあって、今年2月23日にはオンラインでロータリー117回目の誕生日を一緒に祝い、そこでは国際紛争が始まる気配などまったく感じられませんでした。ところが一夜明けた24日、ウクライナ各地がミサイル攻撃され、多くの市民が被災したと昨年度ガバナー(2021-22年度)のボンダレンコさんから連絡がありました。

ボンダレンコさんの悲痛なSOSを受け、早速ウクライナと関係のある日本各地のクラブが現地のクラブと協力し、被災者への援助を始めました。また、日本の34地区もそれぞれ募金をしたり、ウクライナのための災害救援基金に寄付をしたり、被災地のロータリークラブに資金援助をしたりしました。記事の続きは[こちら](#)

【今度は私たちが助ける番】

寄稿者:ユン・ヨンジョンさん(アンサンOLGロータリークラブ会員、第3750地区パストガバナー)

朝鮮戦争を経験した国、韓国の会員がウクライナを支援

2022年2月24日、私たちがロータリー創立117周年を祝った翌日、ロシアがウクライナに侵攻しました。それに続く戦闘で1,200万人以上が避難を余儀なくされ、そのうち近隣諸国に逃れた人は500万人以上に上ります。避難民の多くは、人道的支援に頼って生活しています。

キーウはソウルから遠く離れており、韓国がこの戦争の影響を直に受けているわけではありません。しかし、この危機で思い出すのは、1950年代初期の朝鮮戦争です。民間の死者、負傷者、行方不明者の数は300万~400万人に上り、わが国は破壊されました。

戦後、多くの国が韓国を支援してくれました。国際開発協会と世界銀行は、鉄道や道路、灌漑システム、学校や大学の再建など、韓国の復興のために数百万ドルを提供してくれました。何もかも失ったときに、こうした支援者の方々から希望の種をまいてくれたおかげで、韓国は再び立ち上がることができました。この60年間、国際コミュニティからの援助があったからこそ、韓国は、国際援助を受ける側から、与える側へと生まれる変わることができたのです。

記事の続きは[こちら](#)

寄付・認証

【地区恒久基金／大口寄付小委員会委員長のご登録のお願い】

本年度、未だ多くの地区で地区恒久基金／大口寄付小委員会委員長(DISTRICT ENDOWMENT/MAJOR GIFTS SUBCOMMITTEE CHAIR)が登録されておられません。地区資金推進委員長がこの役割を兼務される場合もあるかと存じますが、重要な役割ですので是非登録をご検討ください。

<地区恒久基金／大口寄付小委員会委員長の役割>

- ・恒久基金への寄付や大口寄付を推進することで、地区のDDFを安定的に確保する。
- ・地域リーダー、特に恒久基金／大口寄付アドバイザー(E/MGA)との連携により、地区内での財団へのご理解やご関心を深める。
- ・米国本部や地域リーダーから共有される情報の窓口となる。

最近になり地区恒久基金／大口寄付小委員会委員長を登録した地区は、各地域のE/MGAにお知らせください。

第1地域 細川 吉博: y_hosokawa@hakuikai.org

第2地域 杉岡 芳樹: ysugioka@sagamigas.com

第3地域 末長 範彦: n_suenaga@okayama-toyopet.jp

2023年3月に、E/MGA主催により、以下のセミナーが開催されます。

<E/MGA主催 セミナー概要(予定)>

- 開催日時:2023年3月22日(水)17:00~18:00、3月23日(木)17:00~18:00 (Zoom)
- 参加対象:ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミー、地区財団委員長、地区寄付推進委員長、地区恒久基金／大口寄付小委員会委員長をはじめとした地区リーダー

*セミナーのご案内は、2023年2月上旬に地区へ送られます。両日とも同様の内容となりますので、いずれかにご参加ください。

次年度の地区委員長は、12月31日を目途にご報告ください。
該当年度のガバナーが、My ROTARYから登録します。

[地区の任命を管理する方法](#)

【ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)の推進】

PHSには現在、150カ国に29,800人以上の会員がいます。2013-14年度以来、PHSの会員数は2倍以上に増加しています。

PHS会員は、世界をよくするために地元や海外で行われているプロジェクトや活動を資金面で支えています。

PHS会員によるご寄付は、2021-22年度の、

- 年次基金への寄付総額の約21パーセントを占めています。
- 財団全体への寄付総額の20パーセント以上を占めています。

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)とは?](#)

<よくある質問>

Q. 1,000ドルの寄付をしたのに、PHS 会員になっていません。

A. PHS 会員になるためには、入会申込みをする必要があります。

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS オンライン入会手続き\(ppt\)の方法](#)



<地区の役割>

・地区のポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーター (PHSC) の登録

・PHS 新会員の顕彰

※PHSC には、新たに PHS 会員となられた方の情報がメールで送られます。PHS の認証品 (襟ピン) や認証状をお贈りください。また、地区で PHS 認証ピンの在庫が不足した場合は、[財団室](#)まで必要数をお知らせください。

<PHS レポートの見方>

レポートを確認することによって、現在のPHS会員数や達成状況、潜在的なPHS会員を確認することができます。レポートの閲覧方法は、[寄付・認証の手引き](#) P.37~もご参考ください。

Club Name	Rotary ID	Name	① PHS Member	② Rotary Direct	Total PHS Members For District 2'XXX			
					PHS Eligible 2022 - 2023	PHS Eligible 2021 - 2022	③ PHS Eligible 2020 - 2021	PHS Eligible 2019 - 2020
			Y		2-5 月-2022	2-4 月-2021	2-4 月-2020	6-6 月-2021
			Y					

- ① PHS Member⇒すでにご入会いただいている場合「Y」(Yes)となります。
- ② Rotary Direct⇒オンライン (クレジットカード)による定期寄付のお申込みをされている場合「Y」(Yes)となります。
- ③ PHS Eligible ~⇒年度中に PHS の対象となる寄付分類に合計 1,000 ドル以上を寄付された方には、達成日が入っています。1,000 ドルを達成されていても、①で「Y」が入っていない場合はまだ PHS に入会されていないため、入会をお勧めする目安となります。

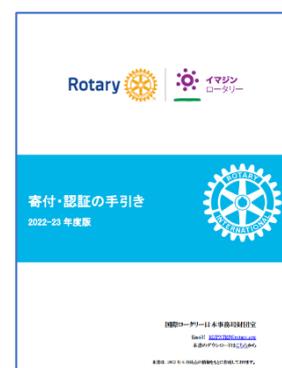
【定期的なご確認 認証に関するレポート】

年末は、多くのご寄付が寄せられ、新たな認証を贈られる方や、レベルアップされる方が増えます。機会を捉えて顕彰するために、定期的にレポートをご確認ください。

<認証に関するレポートの種類>

- ・ポール・ハリス・フェロー/ベネファクターレポート
- ・メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- ・ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)レポート
- ・クラブ認証概要レポート

各種レポートの閲覧方法は、[寄付・認証の手引き](#) P.37~をご参考ください。



補助金

【マラリアからコミュニティを守る】

ロータリーの大規模プログラム補助金を活用したプログラムを通じて、マラリアをなくす取り組みが行われています。

数年前に交通事故に遭ったレイサム・チサンガさんは、その後遺症を抱えていました。このため、2020年2月に腰の痛みと発熱が起きたときにも病院には行かず、痛み止めを飲んだだけでした。数日後、チサンガさんは知人宅で倒れて昏睡状態となり、病院で検査を受けた結果、マラリアと判明。数日後に息を引き取りました。

「なぜこんなことになってしまったのか」。母マーサ・ルングさんは思いました。マラリア根絶を目指すロータリー会員主導の国際的キャンペーンのザンビア支部「Malaria Partners Zambia」の幹部だったルングさん(ヌドラ・ロータリークラブ会員)は、活動を続ける気力を失いました。「なぜ自分は何もしなかったのか。マラリア予防について自分が人びとに教えることができるのか」

しかし数カ月後、知人の言葉でルングさんの気持ちは変わりました。「息子の死を無駄にしないために、人びとを教育する必要があります。これ以上犠牲者を出さないために」。こう言ったのは、息子の葬儀に出席した牧師でした。また、息子の死でルングさんの活動の意義は弱まるどころか強まったと、ほかの友人からも説得されました。

ルングさんはこう言います。「これは誰にでも起こり得ること。経験者である私は、現実味をもって話すことができます。マラリアは命を奪う病気ですが、治療が可能であることを私は知っています」記事の続きは[こちら](#)

【モンゴルで人びとの命を救う「佐賀方式」】

寄稿者：江口有一郎さん(佐賀ロータリークラブ会員)

モンゴルでの肝炎・肝がん対策支援 肝がん死亡率ワースト1の返上を可能にした「佐賀方式」

肝がんは、肝臓にできるがんで、放っておくと命にかかわる病気ですが、早期発見と早期治療により予防が可能です。

私の住む佐賀県は、特に60歳以上の方でC型・B型肝炎ウイルスの感染によるウイルス性肝炎の罹患率が全国でも非常に高く、そのため肝がんによる死亡率で全国ワースト1位が長年続いていました。これを解決するため、2012年1月から県と佐賀大学が中心となってさまざまな手法による疾病啓発プロジェクトを行い、当時、佐賀大学医学部の肝疾患センター長だった私がプロジェクトの責任者となりました。

プロジェクト開始から約8年を要しましたが、県内での肝炎の治療者が段々と増え、同じ時期に治療の劇的な進歩もあり、佐賀県の肝がん死亡率はワースト1位を返上できました。医師を含む全職種の医療従事者や県内の肝炎・肝がん対策の関係者と、県民と自治体や医療機関の橋渡しとなる「肝炎医療コーディネーター」を主軸とした地域ぐるみの啓発と連携によって、検査や治療を受ける人が急増したのです。この手法は「佐賀方式」と呼ばれるようになり、日本のみならず世界でも注目されるようになりました。

記事の続きは[こちら](#)

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)

[授与と受諾の条件](#)

- [地区補助金用](#)
- [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ローターアクターによるロータリー補助金の利用 よくある質問](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

[重点分野別ガイドライン](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)
- [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイドグローバル補助金奨学生](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

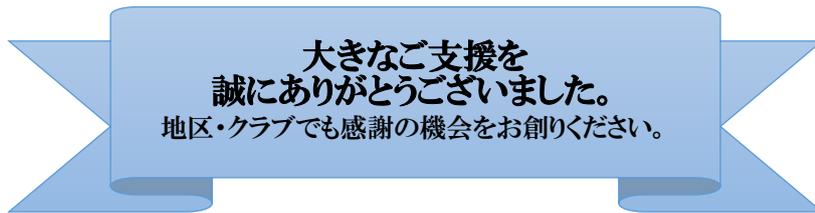
[補助金管理セミナー指導者用手引き](#)

[地区の参加資格認定に関するよくある質問\(FAQ\)](#)

[地区資金管理計画ガイド](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)



2022年11月24日～12月19日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2510	岩見沢	江本 勝典	2780	相模原	杉岡 芳樹
2620	甲府	野口 英一	2780	秦野中	小野 良太郎
2640	和歌山	檜畑 直尚	2770	浦和	細淵 雅邦
2660	大阪	立野 純三	2690	岡山	末長 範彦
2750	東京 飛火野	水野 功	2640	和歌山 北	森本 芳宣
計 10 名					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)
[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)
[「END POLIO NOW」のロゴ](#)
[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)
 のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブで SNS を活用するヒント](#)

今後の予定

11月 ～12月	ロータリー財団功勞表彰状
1月～2月	ロータリー財団特別功勞賞
1月8日 ～12日	国際協議会(米国フロリダ州オーランド)
2月23日	ロータリー創立記念日
5月27日 ～31日	ロータリー国際大会 (オーストラリア・メルボルン)

国際ロータリー日本事務局財団室
 〒108-0073
 東京都港区三田 1-4-28
 三田国際ビル 24 階
 Email: RIJPNTRF@rotary.org
 Tel: 03-5439-5805
 Fax: 03-5439-0405

2022年も、
大変お世話になりました！

日本事務局は、12月29日から1月3日まで、年末年始休業となります。新年は1月4日10時半より業務再開いたします。

皆様にとってよき一年となりますように、心からお祈り申し上げます。
 2023年も、どうぞよろしく願いいたします。

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2022-23年度 11月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,173	29.48	64,068.28	13,263.68	357.20		77,689.16	29%
2510	2,336	50.15	117,145.75	15,987.79	12,565.63		145,699.17	78%
2520	2,044	29.67	60,644.55	15,361.94	275.53		76,282.02	65%
2530	2,165	33.41	72,331.50	17,333.61	5,283.75		94,948.86	82%
2540	1,100	15.53	17,088.15	3,930.11			21,018.26	87%
2550	1,635	32.09	52,463.36	7,590.70	3,000.00		63,054.06	46%
2560	1,963	56.79	111,484.81	18,034.29	2,000.00		131,519.10	80%
2570	1,556	52.96	82,409.68	24,331.21	22,966.07		129,706.96	87%
2580	2,833	74.01	209,660.13	78,875.02	38,715.49		327,250.64	72%
2590	1,854	94.61	175,404.69	30,637.75	21,045.12		227,087.56	111%
2600	1,838	49.54	91,063.48	35,095.22	2,793.10		128,951.80	73%
2610	2,466	37.57	92,650.12	21,236.73			113,886.85	86%
2620	2,756	57.85	159,425.22	31,601.22	10,100.00	1,050.00	202,176.44	91%
2630	2,990	50.98	152,420.66	19,870.37	61,475.19	7,875.00	241,641.22	110%
2640	1,576	37.23	58,677.25	10,807.56	1,249.53		70,734.34	74%
2650	4,242	65.89	279,510.22	50,587.18	8,000.00		338,097.40	83%
2660	3,404	97.54	332,018.21	139,465.25	78,325.29	8,578.50	558,387.25	102%
2670	2,861	50.53	144,570.73	33,629.44	10,000.00		188,200.17	79%
2680	2,522	50.68	127,815.00	25,409.62	6,435.53	6,029.10	165,689.25	71%
2690	2,879	58.56	168,585.74	50,631.83	16,800.00		236,017.57	79%
2700	3,030	39.48	119,637.89	12,979.43		1,050.00	133,667.32	82%
2710	3,066	70.88	217,303.18	37,027.17	37,500.00	1,050.00	292,880.35	93%
2720	2,310	53.40	123,353.04	24,777.16	22,013.51		170,143.71	167%
2730	2,289	24.49	56,055.64	11,369.35	2,020.00		69,444.99	104%
2740	2,061	26.99	55,619.98	10,216.32	3,000.00		68,836.30	39%
2750	4,480	87.09	390,150.77	108,697.46	66,292.11	5,775.00	570,915.34	71%
2760	4,545	85.29	387,657.56	81,943.57	26,275.10	4,612.65	500,488.88	76%
2770	2,309	119.61	276,169.87	63,406.55	22,522.93	2,100.02	364,199.37	98%
2780	2,228	61.94	138,000.17	32,769.26	8,290.28		179,059.71	96%
2790	2,623	62.51	163,953.12	39,830.41	35,601.13		239,384.66	83%
2800	1,492	56.84	84,806.39	6,814.24	12,138.98		103,759.61	90%
2820	1,813	71.06	128,837.11	22,318.78	20,000.00		171,155.89	94%
2830	1,095	33.03	36,172.07	7,310.32	2,463.20		45,945.59	81%
2840	2,021	37.33	75,447.74	19,120.98	14,908.50		109,477.22	80%
日本	82,555	58.42	4,822,602.06	1,122,261.52	574,413.17	38,120.27	6,557,397.02	82%
世界	1,166,331	38.39	44,775,572.82	10,572,336.34	12,971,409.76	6,391,685.02	74,711,003.94	
日本の割合	7.08%	-	10.77%	10.62%	4.43%	0.60%	8.78%	